



岩手県立不来方高等学校

創 立：昭和63年4月1日
 開校記念日：5月10日
 所 在 地：〒028-3615
 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 9-1-1
 電 話 番 号：(019)697-8271(1学年)
 (019)697-8272(2学年)
 (019)697-8293(3学年)
 (019)697-8247(事務室)
 F A X 番 号：(019)697-7627(職員室)
 (019)697-8693(事務室)



ホームページアドレス：<http://www2.iwate-ed.jp/koz-h/>

ア ク セ ス：JR矢幅駅より徒歩 10 分

校 長 名：佐々木 和哉

1 設置学系の生徒数と特色

課程 学科	学系名	設置年度	平成30年度生徒数			合計
			1年	2年	3年	
全日制 普通科	人 文	S63	162	78	85	484
	理 数	S63		83	76	
	芸 術	S63	32	38	39	109
	外国語	S63	41	41	41	123
	体 育	S63	41	39	40	120
合 計			276	279	281	836

※生徒の個性を伸ばす教育を推進するため、普通科に5学系を設けています。

(1) 人文学系

社会の変化に対応する能力を養うために全教科を広く学習し、進学や公務員・民間企業への就職等の進路希望の実現をめざします。

(2) 理数学系

科学技術の進展や情報の高度化などに対応するため、数学・理科を中心に学習し、理系大学等への進路希望の実現をめざします。

(3) 芸術学系

音楽コースと美術・工芸コースを設け、専門科目の学習を通して時代にふさわしい豊かな創造力を養い、芸術系大学等への進路希望の実現をめざします。

(4) 外国語学系

国際化時代に対応するため、外国語の実用能力を高めるとともに、国際交流を積極的に行いま

す。世界の人々の日常生活・風俗・習慣などの理解を深め、国際感覚を養い、語学系大学等への進路希望の実現をめざします。

(5) 体育学系

個々の運動能力を伸ばし、生涯においてスポーツを楽しむ知識や技能を身につけるとともに、将来のスポーツ指導者としての資質を養い、体育系大学等への進路希望の実現をめざします。

2 本校のめざす生徒像

- (1) 真理を求め、自ら主体的に学ぶ人間
- (2) 自他を愛し、ふれあいを深め協力しあう人間
- (3) 勤労を重んじ、強固な意志と強健な体力を持つ人間

3 平成31年度の入学選抜方法について

平成31年度の募集定員や選抜方法等は、平成30年10月に確定します。

《参考資料》平成30年度入学選抜方法（平成30年度1月及び3月に実施済みのもの）

(1) 推薦入学選抜（平成30年1月26日実施）

各学系により定員・推薦基準・検査内容・選抜方法が異なります。

詳細については本校ホームページ「推薦入学選抜」を確認してください。

(2) 一般入学選抜（平成30年3月8日実施）

学 系	選抜方法	各選考方法の割合	学力検査と調査書等の割合	適性検査、小論文・作文等
			学力検査:調査書等	
人文理数	A	7	5:5	なし
	B	2	3:7	
	C	1	7:3	
芸 術	A	7	5:5	【実技】 音楽コース:聴音, 専攻実技 美工コース:鉛筆による静物デッサン
	B	3	3:7	
	C			
外 国 語	A	7	5:5	なし 学力検査の英語の得点を2倍(傾斜配点)
	B	2	3:7	
	C	1	7:3	
体 育	A	7	5:5	【実技】 30m走 立ち幅跳び メディシンボール投げ(男子 3kg、女子 2kg)
	B	3	3:7	
	C			

4 特色ある教育活動

(1) 本校の教育課程の特色と学習活動

ア 学系制の特色を生かした教育を行うために、各学系にコース・専攻を設け、進路等に応じた専門に関する教科・科目の履修ができます。

イ 1年生は、基礎・基本的な内容を履修し、2・3年生は、生徒の多様な能力・適性・興味・関心や進路に対応するため、一部、学系の枠を越えて教科・科目の選択履修ができます。

ウ 進路希望を実現するための指導体制をとっています。

人文学系		・文系科目を中心に学ぶ
理数学系		・理数系科目を中心に学ぶ
芸術学系	音楽 コース	・音楽系科目を中心に学ぶ ・声楽、ピアノ、バイオリン専攻の各コースを設置
	美術工芸 コース	・美術系科目を中心に学ぶ ・絵画、彫塑、デザイン、陶芸専攻の各コースを設置
外国語学系		・外国語系科目を中心に学ぶ ・英語、フランス語、中国語の各コースを設置 ・第二外国語（ドイツ語・スペイン語・ハングル）も学ぶことができる
体育学系		・体育系科目を中心に学ぶ ・ラグビー、ハンドボール、バレーボール、サッカー、ホッケー カヌー、水泳の専攻種目を設置（状況に応じて変更する）

(2) 特別活動

ア ホームルーム・部活動はもとより、修学旅行や体育祭等の行事を通して、教師と生徒、生徒相互の人間的なふれあいを深めています。

イ 体育祭・翔鶴祭（文化祭）・外国語スピーチコンテスト・音楽コースコンサート・美工コース校外展・体育学系のスケート実習・キャンプ実習・スキー実習等、多彩な学校行事を通して大いに青春のエネルギーを燃焼させています。

(3) 部活動のおもな成績（平成29年度）

ア 運動部

運動部は18の部で構成されています。県高校総合体育大会をはじめ県大会で団体優勝した部は、ハンドボール男女、カヌー男女、空手道女子で、個人優勝は、水泳男子、カヌー男女、空手道男女、柔道女子です。全国高校総合体育大会をはじめ全国大会に出場した部は、ハンドボール男女、バレーボール男子、カヌー男女、空手道男女、柔道女子で、特にカヌー女子は総合2位、ハンドボール女子は3位に輝きました。

イ 文化部

文化部は9の部で構成されています。県高校総合文化祭や各種コンクールの県大会で、優秀な成績を収めた部は、音楽、美術、工芸、写真・書道、吹奏楽です。全国高校総合文化祭や各種コンクールの全国大会で優秀な成績を収めた部は音楽部で、全日本合唱コンクールで文部科学大臣賞（1位相当）を3年連続受賞するなど全国トップレベルの実力校として評価されています。

(4) 卒業生の合格数（最近3年間の合格者の延べ数）

年度	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	民間就職	公務員
29年度	66	201	22	47	7	20
28年度	71	189	20	53	8	14
27年度	64	216	28	53	13	6

平成29年度卒業生の合格数

区分	合格者数	主な合格先
国公立大	66	岩手大14 岩手県立大13 北教大函館校 北教大岩見沢校2 室蘭工大 釧路公立大4 弘前大 青森公立大 秋田大4 秋田公立美大7 宮城教育大 山形大 福島大 茨城大 筑波大2 宇都宮大 千葉大 高崎経済大 横浜市立大 長岡造形大3 金沢美術工芸大 都留文科大 静岡文化芸術大 愛知県立芸大 名桜大
私立大	201	盛岡大33 岩手保健医療大3 岩手医大5 富士大8 酪農学園大 東北工大8 仙台大6 東北芸術工大2 東北学院大10 東北福祉大10 東北公益文化大3 女子栄養大 国立音大 立教大 東洋大 日本大 東京女子体育大 多摩美術大 駒沢大 専修大2 早稲田大 東海大2 芝浦工大 神田外語大 国士館大7 他
公立短大	15	岩手県大盛岡短大9 岩手県大宮古短大2 山形県米沢短大 福島県会津短大2 大分県芸術文化短大
私立短大	7	盛岡大短大 青森中央短大 上野学園大短大 上智大短大 日本大短大 青山学院女子短大 桐朋学園芸術短大
所管外	14	岩手県産業技術短期大学校10 岩手県立農業大学校 千厩高等技術専門 宮古高等技術専門 いわて林業アカデミー
医療系 専門	12	岩手リハビリ2 岩手県一関高看2 盛岡医療福祉専門2 他
一般専門	21	盛岡公務員法律専門5 上野法律ビジネス 桑名デザイン研究所 他
民間	7	GAINAX 共立メンテナンス (株)三和ドレス 日水物流(株) オクトーブル (株)八甲田ビューカントリークラブ (株)ベルジョイス
公務員	20	矢巾町職員 岩手県警2 岩手県職員Ⅲ種3 盛岡地区消防組合2 奥州金ケ崎行政事務組合 青森県警 国家公務員Ⅲ種2 陸上自衛隊一般曹候補生4 陸上自衛隊自衛官候補生4

最近3年間の国公立大学合格者数は平均6.7名で、東京芸術大等の難関大学にも合格しました。
また、就職希望者は好景気を背景に増加傾向にあります。

- ① 授業を通じた基礎学力の養成
 - ② キャリア学習を通じた進路意識の高揚
 - ③ 個別指導（添削・面接等）を通じた実践学力の向上
- を3つの柱として生徒諸君の夢実現を支援しています。

5 校長からの一言

不来方高等学校は、芸術・人文・理数・外国語・体育の五つの学系それぞれに応じた専門の教育を
実践する、県内唯一の学校です。生徒一人ひとりの個性や能力を活かし、目標実現に向けて大切に育
てる学校です。そして、たくましく生き抜く力の育成と知・徳・体の調和のとれた人間形成に向けて、
高いレベルの文武両道の実現を図る学校です。

不来方高等学校は、明日を信じて、撓まず励む生徒を育てます。自分の人生を尊び、主体的に人生
設計を立て、進路を選択し、決定できる生徒を育てます。自分が志望する進路を、敬意と興味を持っ
て探究し、向上心とあきらめない気持ちを持って目標を達成する生徒を育てます。

本校をよく理解し、敬意を持って目指してくれる生徒を求めます。

6 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者の市町村民税所得割額が30万4200円未満です。

なお、平成30年7月1日から保護者の県民税・市町村民税所得割の合算額が50万7000円未満に変更となります。

- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額）9,900円 定時制（月額）2,700円 通信制（1単位）190円